

入 選

大切な水

水戸市立第四中学校

一年 横山 明 音

私達は生きていく上で、たくさんの水が必要です。まず、人間は水が無かったら死んでしまいます。水は色んな所で使われているからです。水は飲み物にする他に、料理をする時や、手を洗う時、トイレなど数えきれない程活躍しています。

では、実際に家庭でどれくらいの水を使っているのでしょうか。調べてみたところ、私の家では、二カ月で約六十〜七十^m使っていました。三人家族で毎日洗濯したり、お風呂を使ったりすると、かなりの量の水を使っていることが分かりました。

次に、水とお金についてです。水は使えば使うほど、お金がかかります。令和二年四月に水戸市は水道料金を改定しました。理由は、水戸市の浄水場な

どの施設の多くは、今から三十〜五十年程前に整備されたため、水道管も古く、こわれてしまう可能性があり、新しくするためのお金が必要になったからです。新しくするのは四十年ほどかかるそうです、約一千四百六億円もお金がかかる見込みです。気が遠くなる料金ですが、これらは全て市民からの水道料金でまかなわなければならないそうです。そのため水戸市の水道料金は上がりましたが、それでも茨城県内で六番目に安いそうです。

次に、水が及ぼす影響についてです。茨城県には、たくさん湖や川があります。このような場所には、動物や植物が住んでいて、私達の食料となっているものもあります。また、その水が蒸発して空気が湿ったり、雨になったりすることもあります。雨が降ると、植物は成長します。しかし、水が及ぼす影響は良いものばかりではありません。例えば、大量の雨が降ると、洪水になってしまいます。逆に雨がずっと降らないと、水不足になったり、気温が上がったりします。私は、水を上手に利用するのは、とても難しいことだと思いました。そこで、水の被害

の対策について調べました。それは、ダムや堤防です。ダムはたくさん水をためることができます。堤防は川などの水かさが増えても、あふれないように、防ぐことができます。大切な水を上手に利用するために、昔の人々ががんばっていたと思うと、自分も水を大切にしようと思えます。

私が住んでいる、この水戸市には、たくさん水があります。私は休日、千波湖に行くことがあります。家族と話しながら歩いていると、とても気持ちの良い風がふいてきます。鳥や魚もたくさんいて、楽しくなります。水は、私達の生活で使われる他に、人の心をやすらかにする効果があると、私は思います。また、楽しみもあると思います。千波湖にはボートや噴水があり、体験することもでき、見ることもできます。生き物もいるので、エサやりなどもできます。しかし、そこにもし、水が無かったら、どうなっていたでしょうか。水があつた時程、気持ちの良い風がふかなくなり、鳥や魚もいなくなつて、ボートも、噴水も、もちろん無かつたと思います。水が無くなつたら、それに代わるものはないと、私

は考えています。今、私達は水に助けられて生活しています。将来、水と上手に生きていけるよう、水を大切にしたいと思います。